

【クラブ活動報告】

地域医療支援 伊都医師会様へ寄附

橋本ロータリークラブ

新型コロナウイルス感染拡大の中、感染予防のためのワクチン接種に、積極的にご協力を頂いております医療関係者の代表であられる伊都医師会様に感謝するとともに、今後も地域医療へのご協力をお願いしました。寄附金は地域医療に役立てて頂きたいと思っております。



封筒を手にする橋本ロータリークラブ会長の坂口さん（右）と伊都医師会の奥野会長（橋本市で）



伊都医師会に感謝込め50万円

橋本RC寄付

橋本ロータリークラブ（橋本市）は23日、新型コロナウイルスワクチンの接種に携わる地元の医療関係者への感謝を込め、伊都医師会に50万円を寄付した。同クラブには現在、橋本市、かつらぎ、九度山両町の47人が所属。地元の中学校にクーラーや子ども食堂に米を寄贈するなどしてきた。

橋本市内でもワクチンの接種が進むなか、同市東家の医師会事務局で贈呈式が開かれ、クラブの坂口卓会長（79）は「地元の医師が苦勞してくれているおかげで地域住民に安心が広がっている」と謝辞を述べた。

寄付金を受け取った医師会の奥野孝会長（66）は「さらなる地域医療発展のため、有意義に活用させてもらいたい」と応じた。

2021年(令和3年)6月27日(日曜日) 宣

宣

糸斤

隆